

令和6年9月27日



琴中だより

(第11号)

倉敷市立琴浦中学校

体育大会の練習が始まりました

10月10日(木)の体育大会に向けて、いよいよ今週から練習が始まりました。19日(木)の放課後には、暑さ対策の一つとして、会場系の生徒がグラウンドに、生徒用のテントを用意してくれました。9月25日の全体練習では、生徒会役員や体育委員長が、体育会の成功に向けて呼び掛けていました。

今年度は、担任の先生がより長い時間クラスの応援席にいて、生徒と共に応援できるような運営方法に変えています。昨年と同様に、種目参加のための「招集・整列」は行いません。そして当日、係として活動するのは体育委員会のみとします。その他の様々な動きに関しては、学年練習の際に確認をして、当日は生徒の自主的な動きを多く取り入れた運営にしていきます。「次、出番だよ!」とか「次はこの道具がいるよ」といった声をクラスごとに掛け合って、スムーズな運営ができるよう、全校生徒に期待しています。

また、まだまだ暑いです!十分な水分補給ができる準備をお願いします。そして、何より十分な睡眠を心掛けてください。ご家庭でもご協力をお願いします。

生徒会役員と体育委員長が説明している写真です

倉敷市一斉地震対応訓練に参加しました

9月26日(木)に実施された倉敷市一斉地震対応訓練に琴浦中も参加し、生徒には抜き打ちで避難訓練を実施しました。ほとんどの生徒が机の下に潜り、頭を守る行動ができていたようです。グラウンドに整列後、防災担当から、南海トラフ地震臨時情報が発令されたことにより、本日に近々巨大地震が起きる可能性が高く、もはや他人ごとではないということ。災害が起きた場合には、中学生に対する期待は大きいという話がありました。生徒は静かに聞いていました。そして教室に戻り、南海トラフ巨大地震のシミュレーション動画を視聴後、自分は防災に対して日常生活で何を意識していくか、地域のために何ができるかなどを考え、ワークシートに書き込みました。

避難している写真です